

大正 4 27 日
130 号 4 27 日

労働者來は者働勞

労働者が失業に脅さるゝ時、勢に乗じて暴虐を逞しよする者、之れ國池の重役である。彼は僅に一年前の約束を反古にして不信の限りを盡す。官憲は吾々の仲間九名の闘士を收監した。會社はそれに勢を得て頑として反省しない。剩へ工場閉鎖を断行して傲然として空疎いて居る。労働者に何が出来るかと云ふ闘士で！

同志九名の犠牲をして意義あらしめよ！
闘士を失ふて且つ健闘しつゝある勇敢な闘士を見殺にするな！
隠險、倨傲、不信なる資本家を懲せ！

園池罷業團應援演說會

日 四月二日(土曜日)午後六時より
場 大崎町居木橋八一二 魚糸辨當屋裏(大崎驛前)
士 罷工者并に都下労働團體應援者多数

日 四月三日(神武天皇祭)午後一時より
集場所 省線五反田驛前通り眞宗説教所内

主 催 東 京 鐵 工 組 合

資本家の暴虐は吾等粉砕せんとす

財 團 協 會